

令和6年第5回 幸手市教育委員会定例会会議録						
招 集 期 日		令和6年5月21日（火）午前9時30分				
開 会 場 所		幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室A				
開会の日時・宣告者		令和6年5月21日（火）午前9時30分			山 西 実	
閉会の日時・宣告者		令和6年5月21日（火）午前11時23分			山 西 実	
出席 状況	職 名	氏 名	摘 要	職 名	氏 名	摘 要
	教 育 長	山 西 実	出 席	教 育 委 員	高 島 勝 也	出 席
	職務代理者	会 田 研 司	欠 席	教 育 委 員	藤 沼 寛 次	出 席
	教 育 委 員	岩 崎 万 紀 子	出 席	教 育 委 員	古 沢 万 友 実	出 席
傍聴人：0人				書 記：関 口 智 章・河 口 奈 緒		
議 事 参 与 者	職 名	氏 名	職 名	氏 名		
	教 育 部 長	仙 田 茂 雄				
	教育総務課長	大 竹 孝 典				
	学校教育課長	中 沢 朋 宏				
	社会教育課長	松 阪 隆 一				
	学 校 教 育 課 主幹兼指導主事	吉 田 崇 信				

会 議 事 件 名	顛 末
開 会 午前 9 時 30 分	教育長 開会を宣する。
日程第 1 前回会議録の承認	教育長 令和 6 年第 4 回教育委員会定例会の内容について質問を求める。 《質疑》 質疑なし。 《承認》 全員異議なく承認。
日程第 2 協議事項 部活動の地域連携・地域移行について	学校教育課長及び吉田主幹兼指導主事 部活動の地域連携・地域移行について、資料により説明する。 《質疑》 藤沼委員 プロジェクトが進んでいると感じる。 埼玉県のアナケートは、県の視点でまとめられているが、幸手市のアナケートはニーズが取れているのか。県と市のニーズを得ることで、アナケートの有効性が高まる。 そこで何うが、市のアナケート結果は、次のステップで確実に反映されるのか。フォローアップはされているのか。保護者等、合意形成はできているのか。内容によっては見切り発車もあり得る。機会があれば令和 6 年度の行程表を示してほしい。 学校教育課長 昨年度末に関係者で話合いの場を設け、色々な意見を頂戴した。すべての意見に対応することは難しいが、任用を拡大し、学校と共に取組みを深め、少しずつ反映させるよう取り組んでいる。課題はいろいろあるが、土台をしっかり固めながら進めたい。いずれ行程表は示したい。 藤沼委員 先日、八代小学校の入学式に参列したが、新入生が 5 名と寂しい感じがした一方で、子どもたちの目が輝いてい

るとも感じた。子どもたちは無限の力を持ち、周りに劣るところはないはずである。その子たちが今後、クラブ活動を始めるときに、その力をどう引き出すか、市の貴重な子どもたちが好きなことができるよう制度を作ってほしい。

高島委員

部活動の問題は非常に奥が深く、中学校の部活動経験者からすると、課題が一つ二つではない。教員は、今、目の前にある課題をどうするかが主になっている。

そもそも朝練も含め部活動は授業ではないので、先生がいなくても部活動はできるが、事故があれば教員の責任になる。

静岡県掛川市では、2026年に全ての部活動を廃止する方向で地域移行を進めていると聞いている。国は、将来的に総合型地域スポーツクラブに移行予定という中で、幸手市として地域に移行するか、部活動としてやっていくか、方向性を固めなければならない。

地域に移行していけば、教員の働き方改革や少子化に対応することにもなるので、その前段階として、様々な部活動に指導者の派遣をお願いしていく必要があると考える。

他県では、部活動の指導者に報酬を出している。将来的には、教員が兼業でスポーツクラブをやっていくこともあるのではないかな。

岩崎委員

現在の部活動には、以前はあったものが無くなってきている。以前、部活動を立ち上げる際に担任が顧問になってくれたことがあった。

そもそも、部活動が何のためにあるのかと考えたとき、楽しい学校生活や試合がしたいということもあるだろう。一方で予算や怪我の保障といったネックもあって、難しい課題でもあるが、大人になったときに何か勉強以外に心の拠り所にもなるようなことを見つけてほしい。

市の広報で「〇〇やってみませんか」と問いかけるなど、学校以外で活動できるチャンスを与えてほしい。あるいは民間企業の部活動に参加させてもらうような働きかけをしてはどうか。

教育長

	企業との連携は越谷市がバスケットボールで取り組んでいると聞いている。 古沢委員 今の部活動は、以前私たちが経験した部活動とは別物になったと感じている。 教育長 先ほど出た掛川市は、将来的に部活動をやらないと言い切っているが、逆に、クラブに通うことが負担になるという理由で部活動をやめないという自治体もある。 高島委員 アメリカでは部活動がなく、地域のスポーツクラブに通っている。日本はその文化がなく、学校が受け皿になっている。実際、中学校の学習指導要領にも、生徒の自主的、自発的な参加により行われる部活動についての規定がある。 しかしながら、指導者の確保など国からの補助金の有無で変わることもあり、最終的には保護者の負担になると、「金額はいくらなの」という話になってしまう。 目の前のことだけでは将来の子どもたちが困ってしまうので、市としてどう進めるか、目の前を見ながらも先を見越して長期的な視点で考えてほしい。 古沢委員 幸手市のアンケートで、「試合等増やしてほしい」という声が多く、子どもたちは意欲を持ってやっている。一方で、試験や部活動に追われてハードな生活が続き、やりたいことができない子など、いろいろな子がいる中で、学校に行くことが難しい子にとって、部活動が学校に行くきっかけになるような居場所づくりになるといいと思う。 そこで、生徒や保護者が部活動について相談できるような、あるいはマネジメントをしてくれる窓口はあるのか。 吉田指導主事 部活動とクラブを繋ぐコーディネーター的な窓口はあるが、子どものカウンセリングをするような窓口はない。 教育長 子どものメンタルも見る研修が必要。技術だけでは子どもたちは付いてこない。新たな時代に対応した指導が求められる。
--	---

日程第 3 議 事 専決報告第 11 号 幸手市立小・中学校再 編準備委員会設置要 綱	高島委員 学校の先生は子どもたちを長時間見るが、クラブの指導者はその時だけしか見ない。指導者の研修をやらうとともに、保護者の声を吸い上げるシステムも必要。 教育長 幸手市には総合型スポーツクラブはあるのか。 社会教育課長 子ども向けの団体はない。 教育長 そういう団体の育成も必要だろう。そのような団体があれば、そこが受け入れたのではないかと思う。 高島委員 スポーツ少年団と連携し、小学生と中学生と一緒に活動してもいい。 教育長 ミニバスで、中学校の部活動まで面倒を見てもいいという体力のある団体もある。 藤沼委員 文化活動もそういう取組が必必要。人材が少ないところは、いる人を有効に活用してほしい。 社会教育課長 人材バンクでも指導者を募集している。36件の応募があるが活用は少ない。指導者によって条件があるためだと思う。 高島委員 知られていないことも原因の一つ。リストを作っておしまいになってしまう。その都度、募集をかける方が集まりやすいと思う。 教育長 専決報告については、一括して説明・報告を行い、その後、質疑を受けたい。 教育総務課長 議案書により説明する。
---	---

専決報告第 12 号 会計年度任用職員の 任免	学校教育課長 議案書により説明する。
専決報告第 13 号 臨時的任用教職員の 内申	学校教育課長 議案書により説明する。 ≪質疑≫ 藤沼委員 部活動指導員 8 名には、令和 5 年度の 6 名が継続して 含まれているのか。 学校教育課長 そのとおり。
日程第 3 行政報告 1 教育長報告	教育長 1 各種教育長会議等 2 年度当初教育長学校訪問 3 幸手市議会関係（予定） 4 講演等
2 事務局からの 主要な報告	教育総務課長 1 学校再編について 2 水泳指導の外部委託について 3 X線画像読影システムへの不正アクセス攻撃に係る 調査結果報告について 学校教育課長 1 令和 6 年度教科書展示会について 2 令和 6 年度幸手市教育委員会研究委嘱校について 3 令和 5 年度「交通事故 0」達成校の表彰について 4 今後の主な行事予定 5 研修会関係 社会教育課長

	1 埼葛郡市社会教育振興会総会並びに研修会 2 埼玉郡市町村社会教育委員連絡協議会総会・研修会 3 文連発表会（主催 幸手市文化団体連合会） 社会教育課長（公民館） 1 利用状況 2 事業報告 3 今後の事業予定 社会教育課長（郷土資料館） 1 報告事項 2 今後の事業予定 社会教育課長（図書館） 1 報告事項 2 利用状況 3 今後の事業予定 4 予約の多い図書（上位5冊） 社会教育課長（体育施設） 1 利用状況 2 自主事業 3 今後の自主事業 について資料により説明する。 《質疑》 藤沼委員 2点ある。1点目は、X線画像システムへの不正アクセスについて。非常に危機感を持っている。ネットワークセキュリティが甘く、本来は閉じたネットワークで構築すべき。クラッカーとセキュリティを守る技術はイタチごっこであることを認識してほしい。 2点目は、「交通事故0」達成校の表彰について。5校が表彰の対象ということで大変素晴らしい反面、その他の学校では、どのような事故があり、フォローアップはどうされているのか伺う。 教育総務課長 不正アクセスについて。市職員の検診も同じ業者に委託しており、事件が発生した1月には速報的に市議会にも報告した。業者からは、今後のセキュリティ対策について、有識者の意見を聴きながら令和6年12月までに構築していくとともに、過去の検診データは破棄すると伺っている。業者の対応について注視していく。
--	--

日程第 5 その他 1 次回定例会等の 日程	学校教育課 7校で児童・生徒又は教職員の事故が発生した。教職員の事故については校長会で指導した。子どもたちに対しては、年齢に合った指導と、事故が発生した時は保護者に報告するよう指導したところである。 高島委員 大西先生のデジタル社会に向けた講座がホームページで紹介されている。大人向けの講座であり、より多くの人に参加してほしいので、できるだけ広報してほしい。 学校教育課長 ホームページでの周知のほか、各学校経由で保護者への案内をお願いしている。 古沢委員 第2回図書館まつりでは、英字新聞のような普段目にしないものに触れることができ非常に楽しめた。図書館では、子ども連れで荷物を抱えていると利用券を用意するのも大変に感じることもある。久喜市ではLINEアプリが利用券の代わりとなるようなシステムが用意されており非常に助かる。 社会教育課長 図書館システムの更新の際に、費用とのバランスも含め検討していく。 各委員の意見を調整した結果、次回以降の会議については、次のとおり決定する。 (1) 令和6年第3回教育委員会臨時会 日時 令和6年7月9日（火） 午前9時30分 会場 幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室 (2) 令和6年第6回教育委員会定例会 日時 令和6年6月18日（火） 午前9時30分 会場 幸手市役所第二庁舎 2階 第1会議室A
---	--

2 次回の協議事項	教育総務課長 協議の結果、「今後のインクルーシブ教育のあり方について」とする。
3 教育委員の異動について	教育長 岩崎委員の任期満了に伴う退任報告をする。 岩崎委員 退任にあたり御挨拶をいただく。
4 その他	なし
閉 会 午前 11 時 23 分	教育長 閉会を宣す。

ほ か 特 に 重 要 と 認 め る 事 項	な し
	上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。 令和6年6月18日 教 育 長 山 西 実 署名 署 名 委 員 高 島 勝 也